

2024 年 9 月 マンスリーレポート

夜間・休日ワンストップ窓口への相談事例

(留学生等の国内に身寄りのない患者の身元保証人について)

ご相談内容：

地方公共団体の医療を所管する部署に教育機関から以下の相談があったが、当部署ではどのように対応すればよいかわからないため、夜間休日ワンストップ窓口に伺いたい。

先日、外国人留学生在校内で運動をしていたところ、重傷を負い医療機関での手術が必要となった。

この患者の母国家族からは日本で手術を受けるための同意は得られたが、受入れ医療機関から患者が外国人であるため日本語ができる保証人を付けるように求められた。

この留学生は国内に身寄りはなく、身元を引受けるような人物がいないため、この留学生の指導教官を保証人に、との話もあったが職員に個人保証をさせることは適切ではないと考えており、今回も含め、今後同様なケースが発生した場合どのように対応すればよいか知りたい。

また、留学生の医療に係る教育機関からの相談を受付ける窓口があれば知りたい。

対応内容：

当窓口から以下を案内した。

- 外国人の入院・手術時の身元保証人について、近年外国人に限らず身寄りのない方などのために医療費保証を行う企業があり、その中でも外国人向けサービスを行っている企業を 3 社ご案内した。
なお、ご利用を検討される場合は、医療機関から個々の企業にサービス内容や契約条件等を直接確認していただくように。
- 医療機関での外国人患者とのコミュニケーションに関して、この患者が留学生であることからまず、留学先でご対応いただけないか。
また、有料サービスではあるが、医療機関が利用でき、この患者の母国語にも対応した厚生労働省が運営する「希少言語に対応した遠隔通訳サービス」を案内し、医療機関へ勧められてはいかがか。
「希少言語に対応した遠隔通訳サービス」
<https://www.bridge-ms.com/news/announcements/230414/>
- 留学生の医療に係る学校法人向け相談窓口については、当窓口では把握していないが、今回のように地方公共団体のご担当者様からであれば当窓口でご相談を受付けている。

以上

【本事業事務局の連絡先】

日本エマージェンシーアシスタンス株式会社

担当者名 麻田・大久保

TEL 03-6757-1035 E-mail biz-d@emergency.co.jp